

ヤマザキ動物専門学校
学校関係者評価委員会 報告書

令和3年6月23日

1.日時 令和3年6月23日(水) 13:00~14:00

2.場所 ヤマザキ学園 渋谷キャンパス2号館 151教室

3.出席者

(1)学校関係者評価委員 任期は何れの委員も1年

花田道子(ヤマザキ動物看護専門職短期大学 学科長 当該分野専門家)、委員長

島津裕美(環境省自然環境局総務課動物愛護管理室 当該分野専門家)

落合直美(株式会社エルムスユニテッド動物病院グループ エルムス動物医療センター動物看護師、卒業生)

千谷真理(ヤマザキ動物専門学校 保護者)

(2)専門学校出席者

山北宣久(ヤマザキ動物専門学校 校長)

村野弘明(ヤマザキ動物専門学校 副校長)

橋本直子(ヤマザキ動物専門学校 教育部長)

佐藤恵子(ヤマザキ動物専門学校 事務部長)、書記

井上桃子(ヤマザキ動物専門学校 事務部教務・学生課長)

(3)委員からの評価と質問及び回答

■教育目標と本年度の重点目標の評価

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
コロナ禍の中、様々な変化への対応の必要に迫られ、さぞかし大変な日々を過ごされていらっしゃるかと存じます。コロナ禍においての、予期せぬペットブームで、ペット業界バブルともいえる近日ですが、これから業界に携わる学生さんには、コミュニケーションを大切に、飼い主さんや獣医さん、これからペットを飼おうとする方々の助けになる人材となれるよう指導して頂きたいです。	ご意見を真摯に受け止め、今後も教育理念・目標に沿った学生指導を行ってまいります。
新型コロナウイルス感染症感染防止対策の為、急ぎオンライン授業を取り入れたことを評価します。この機会に柔軟なアルバイト指導を進めても良いのではないかと考えます。	今後も感染防止に努め、授業運営を行って参ります。オンライン授業で得たノウハウは今後の学生指導へ活かして参ります。動物に関わるアルバイトの指導に関しては、学生の習熟度を考慮しながら、検討いたします。

■基準1. 教育理念・目標・育成人材像

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
言葉の話し合いをペットを扱う仕事において、その周りにいる人間同士のコミュニケーションがなにより重要だと考えます。特に動物看護師は、不安を抱えて動物病院に来る飼い主さんの支えになれるよう、幅広い知識と話術を磨いて頂きたいです。	頂いたご意見を教職員で共有し、授業に反映して参ります。
動物業界はコロナ景気となり、様々な問題を再び抱えることが予想されます。職業人としての自立に加え、改善・改革を目指せる人材なども、今後のニーズとなるかもしれません。	社会のニーズを踏まえ、より一層の努力を重ねて参ります。

■基準2. 学校運営

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
オンライン授業の補助については、他大と比べて本校の方が時期も早く金額も高かったです。パソコンはコロナ禍でなければ、購入することもなかったと思いますし、提出物はパソコンを使って作成するなど、IT技術についても習得することが出来て良かったと思います。	貴重な情報を頂きありがとうございました。引き続き、ヤマザキ教育支援金制度を運用して参ります。オンライン授業で得た、ITに関するノウハウは今後の指導に活かして参ります。

■基準3. 教育活動

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
令和2年度はコロナ禍にも関わらず、退学者が無く、出席率が良かったということですが、成績はどうですか。	新型コロナウイルス感染症まん延による授業形態の違いが動物看護師統一認定試験に影響したと考えております。その反省をもとに対策を練り直し、合格率100%を目指します。また、オンライン授業で得たノウハウは、今後も活用いたします。
オンライン授業については問題なくできていると感じま	緊急事態宣言下や感染者数が増加している時期において

す。ただ、やはりコロナ禍での学習内容と、通常時の内容は決して同じではなく、授業料など納めている金額が変わらないのであれば、同等の内容を求めます。課外授業などは、代案として何か考えていらっしゃるかお聞きしたいです。	は、学生の安全確保のため、オンライン授業を導入し、ハイブリット型での授業を実施いたしました。講義は、対面授業と同等の内容を実施し、実習は対面での実施に努めました。課外授業に関しては、社会情勢や受け入れ側の体制を踏まえた上で、セミナーや見学内容に合った内容の理解を深めることができる課題を課しました。今後は、感染状況を踏まえた上で、行政の通達や指導に基づき、実施又は代替授業を行う予定です。
勤務先でも、計算、漢字（誤字が多い）を苦手とする若者もあり、また、他の分野の専門職域でも、同様と耳にしました。オンラインであれば、オンデマンドで授業を見直し復習することも出来るので、そうした履修についての工夫も検討してはいかがでしょうか。	学生の様子からも、基礎学力の不足が課題と考えております。今後は、入学前教育から基礎学力の強化を検討して参ります。また、資格取得のための学習にもオンライン教育で得た技術を活かして参ります。

■基準4. 学修成果

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
専門学校就職先の特徴はどうか。 また、ペットショップやグルーミングサロンが少ない印象ですが、それはなぜですか。	近年の就職先の傾向は、動物病院が80%、ペットショップ・グルーミングサロンが10%、その他が10%という割合です。 ペットショップやグルーミングサロンの求人形態は、非正規雇用が多いことが影響していると思われます。学生は正社員を希望するケースがほとんどで、令和2年度の就職先も99%が正社員での採用でした。ただし、動物病院でグルーミング業務を行っているものが半数以上を占めます。
卒業後の在籍調査で平均勤続年数が6.9年となりますが、そちらはどういった要因でしょうか。	結婚等による居住地の変化や、出産等のライフステージの変化による離職や転職が要因ではないかと考えます。
平均勤続年数6.9年は特に評価すべきと考えます。就職指導について、ミスマッチは少ないと思われます。一方で、1年未満での退職、転職も多く感じる職でもあり、卒後1年以内のアフターフォローは先生方の負担を考えると心苦しいですが、何等かの手段があっても良いかもしれません。	就職指導の際に、ミスマッチが少なくなるよう心がけておりますが、今後も離職率が下がるように指導を続けて参ります。また、卒業後も就職支援を続けておりますので、卒業生でもご相談いただけます。
動物病院は体力面や時間的に厳しい職場環境だと聞きますが、結婚・出産を経ても働ける環境が増えると良いと思います。将来的に、動物看護師の職域にマネジメントが入るようになると良いですね。長く勤めている方の話を聞くと、結婚・出産を経てマネジメントをされている方もいると聞きます。マネジメントについても勉強しておく、後々、引退した時に違った働き方もできるのではないかと思っています。	動物病院等より、マネジメントが出来る人材を育てたいとの要望は挙がっており、その養成については、今後の課題として検討して参ります。なお、今回の調査で、最長の勤務歴は34年でした。
卒業後に国家試験に変わりますが、卒業後もケアして頂けると娘から聞きました。詳しく知りたいです。私が通っている動物病院にも、ヤマザキ学園卒業の動物看護師さんがいらっしゃいました。老舗の学校なので安心だと聞いています。	国家資格については主務省の発表を受けて、学校とNPO法人日本動物愛護協会とが連携して行う等、検討しており、随時、お知らせしていく予定です。

■基準5. 学生支援

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
動物看護の仕事も、グルーマーの仕事も離職率が多いと聞きます。やはり、患者の立場からすると、親しくなって心を許せる動物看護師さんがいなくなってしまうと不安になるので、なるべく長く勤められるような就職先をみつけて欲しいです。	学生と真摯に向き合い、就職先とのミスマッチがないよう、教職員一丸となって指導して参ります。
社会人入試については柔軟に対応くださったこと、感謝につきません。今後もぜひ門扉を開いてください。	今後ご期待に沿うよう努力いたします。

■基準6. 教育環境

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
渋谷キャンパス2号館の老朽化は否めませんので、改善されるのは評価できます。飼い主さんから大切な家族を預かるのですから、特に犬舎など、動物の過ごす環境には夏場など特に配慮して頂きたいです。	犬舎については、犬に十分配慮した仕様になっております。特に夏場は、犬の体温に合わせた温度管理をしております。また、令和3年12月に竣工予定の渋谷キャンパス2号館B棟には防音犬舎も設置する予定です。
レインボーホールのリニューアルについては、その後、ぜひ	竣工後は、災害時の帰宅困難者支援施設としての利用の

ひ地域連携の場としても、イベントなど開催願いたいで す。	他、各種セミナーや犬猫の譲渡会等での利用も想定して おります。
動物病院等での研修日数について、現場としては1週間（5 日間）が適切に感じ始めています。長いと2週目にはルー ティン化してしまいます。	動物看護の現場での貴重なご意見を頂き、ありがとうご ざいました。現在のカリキュラムでは7日間の研修を 課しております。

■基準7. 学生の募集と受入

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
学納金が変わらないのであれば、コロナ禍でも方法は違っ ても通常時と同等の教育内容を望みます。	授業内容については、オンライン授業と対面授業の内容 は同等のものを行っております。課外授業については、 新型コロナウイルス感染症まん延の影響で実施が難しい ものについては代替の授業を実施しております。

■基準8. 財務

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
特記事項なし	

■基準9. 法令等の遵守

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
特記事項なし	

■基準10. 社会貢献・地域貢献

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
学校でコロナワクチン接種を実施し、実行して頂けると良い のですが、難しいのでしょうか。	施設の都合上、学校での接種は難しいと判断いたしまし た。
多様性を受け入れられる活動へ参加、その機会の提供を望み ます。卒業後に合う人は様々です。動物を介することも大切 ですが、対人の柔軟性も養えると良いと思います。（国籍、 性、障害など含め）	ご提案を頂きありがとうございました。今後の課題とし て検討して参ります。

記録／事務部 佐藤恵子